

futbol y vida

Poco a poco ...
Poco a poco ...



2024 夏の武者修行(フェスティバル)第一弾終了!!
選手権一次トーナメントまで二週間!!

2024 夏の武者修行(各フェスティバル)第一弾が終了!!

⚽K's football style⚽で、三年連続二次トーナメント目指す!!

2024年の夏休みも半分が経過しました。菅平合宿後の東京の暑さは昨年を上回るような猛暑が続いています。今年の夏は暑熱対策のためにトレーニングやTRMを夕方に設定しています。またコンディションを維持するためには、合宿での生活を東京でも継続できるかが課題です。特に、暑いと食欲が減退気味ですが、「食事」に関しては管理栄養士の佐藤さんの指導を受けることもいいと思います。古今東西、暑い夏を最後まで乗り越えられる強いものは、やはり**食べられるやつ**という結果が出ています。是非、ご家庭でもコンディション維持のために、大盛どんぶりでご飯を食べさせて上げて下さい。

チームは菅平合宿後、各フェスティバルへの参戦や片倉サッカー部長期休業中恒例のトレーニングマッチを多く組み、実戦を通して例年以上に**“武者修行”**で揉まれてきました。合宿後、夏休み前半に行われた「NICHIBUN CUP」では、オフェンス陣は決定機にゴールを奪えず、ディフェンス陣は簡単に裏を取られて失点するなど攻守にわたり噛み合わず、結果に現れずに苦しんだ時期もありました。しかし、その後のフェスティバルでは、トップチームとサテライトチームに分かれて少人数での活動になりましたが、その分子どもたちのゲーム出場時間が確保されそのお陰からサテライトチームの成長する姿も伺われました。また、トップチームも少しずつ軌道修正ができ結果も現れ始めました。もちろん、課題が全てクリアになったわけではないので、引き続き**“武者修行”第二弾**の実戦を通して確認していこうと思います。



24
夏フェス



2024 夏の“武者修行”第一弾が無事に終了!!

菅平合宿後、連日の猛暑の中で行われた各フェスティバルに一日のオフを挟んで夏の武者修行に旅立ちました。七月下旬の町田招待試合を皮切りに、今年度初企画の「NICHIBUN CUP」に湘南フェスティバル、埼玉・土浦フェスティバルなど各遠征で徹底的に揉まれながら菅平合宿の成果を確認し、チームの課題を修正しました。

今年も猛暑日が続き、七月下旬は涼しい菅平から帰京して暑熱馴化を目的にしたトレーニングや時間をずらしてTRMを組みました。また、8月1日～10日は「可愛い子には旅をさせよ」の精神ではありませんが、全てAWAYでのゲームで恒例の過酷な武者修行でした。基本的には普段は片倉高校グラウンドでTRMをすることが多いのですが、夏休みと春休みは積極的に校外に出ることで学ぶべきことは山ほどあります。特に公共機関を使用する機会が多いのでマナーやルールの遵守を学ぶことは社会性を身に付ける上でとても大切です。また、他者への礼儀や他校への配慮、荷物の整理整頓、ゴミの後片づけなど何かと気を使う場面も多いのです。この夏の武者修行を通して、子どもたちの心身ともに成長した姿が、日々培われたTRや一番きつい菅平合宿を乗り越えることができた自信として見受けられます。厳しい試練を乗り越えた時に、子どもたちは更に磨かれて「逞しい男」に成長し、少しずつ大人に近づいていくのです。

そして、外に出ると勝手の分からないところで着替えたり、会場の関係でアップも普段のようににはできないことも多々あります。また、TRMでも人工芝や整備の行き届いたグラウンドとは限らずに、時にはボコボコや硬くボールが弾むグラウンドや雨でぬかるんで苦勞することもあります。しかし、逆境や試練こそが子どもたちの成長を促すとともにいい経験となるのです。サッカー部の活動で起こる理不尽な出来事なんて社会に出たら大したことではありません。人生雄々しく生きていくために当たり前になり過ぎてはなりません。高校時代のサッカーへのチャレンジは長い人生を生き抜くための絶好のチャンスであると捉えることが必要です。そのために、どのような環境に置かれても普段の力をコンスタントに出せるために日々の練習を全力でしっかりやることです。全ては自分自身の成長のために!!



＜いつでも全力で取り組む!!全ては自分のために＞

また、サッカーに於いては、今回も片倉サッカー部の「K's football style」に対して多くの方から質問を受け、大いに興味・関心が持たれていることを感じました。今年のチームは、決して上手くはできていませんが、それでもいろいろな所で話題となります。日頃の取り組みの成果としてこれは嬉しい限りです。更に精進して、もっともっと進化していきたいと思っています。

<After the Game>

パリオリンピックで日本はメダル 45 個と過去最高の結果で大躍進しました。その中で、女子柔道 48 kgで金メダルに輝いた角田夏実選手の巴投げは話題になりました。

「誰もが巴投げで来ると分かっているのに他の技は考えなかったのか?」という質問に「敢えてオリンピックでは巴投げに拘って勝負しました。」という彼女の言葉に柔道に対する強い意志・信念を感じとても印象に残っています。

現在、武者修行第二弾に突入し、選手権初戦に向けて最終段階となりました。三年連続選手権二次トーナメント進出を目指し「K's football style」に拘って勝負できるよう細かいところを合わせていきたいと思っています。



⊗ K's football style を本番で披露する⊗